



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年8月8日

上場会社名 株式会社横田製作所 上場取引所 東  
コード番号 6248 URL http://www.aquadevice.com  
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横田 博  
問合せ先責任者(役職名) 取締役経理総務部長 (氏名) 石田 克之 (TEL) 082-241-8674  
四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成27年3月期第1四半期の業績(平成26年4月1日~平成26年6月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	251	△14.8	△5	—	△5	—	△1	—
26年3月期第1四半期	295	—	△14	—	△31	—	△23	—

  

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△0.87	—
26年3月期第1四半期	△14.82	—

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	1,864	1,494	80.1
26年3月期	1,978	1,535	77.6

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 1,494百万円 26年3月期 1,535百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	21.00	21.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,650	6.9	250	10.8	250	20.8	160	30.7	85.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年3月期1Q	1,873,500株	26年3月期	1,873,500株
27年3月期1Q	36株	26年3月期	36株
27年3月期1Q	1,873,464株	26年3月期1Q	1,602,040株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、大企業を中心とした設備投資計画は増加の見通しを掲げる統計調査が散見されるものの、消費税増税に係る駆け込み需要の反動による落ち込みや消費マインドの低下等により先行き不透明な状況となっており、景気回復については依然として力強さに欠ける状況であります。

このような状況のもと、当社は自社及び自社製品の知名度の浸透に努め、既存製品の改良や性能向上による差別化により新たな需要分野への展開・進出を図るとともに、生産性の向上とコスト削減により採算性を重視した経営に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の受注につきましては、中小企業においては企業収益の改善の遅れ等から投資マインドは慎重姿勢を崩しておらず、332,744千円(前年同期比8.2%減)となりました。売上高につきましては、電力会社関連企業へのポンプ製品の販売減少などにより251,517千円(同14.8%減)となりました。営業損益は、前第1四半期累計期間に比較して損失幅は縮小したものの、売上高の減少による利益の縮小により5,311千円の営業損失(前年同四半期は営業損失14,929千円)となりました。営業外損益は経営成績に影響を及ぼす項目はなく、経常損益は営業損益とほぼ同額の5,370千円の経常損失(前年同四半期は経常損失31,150千円)となりました。また、税効果会計による法人税等調整額の影響を受け、当第1四半期累計期間の四半期純損失は、1,630千円(前年同四半期は四半期純損失23,744千円)となりました。

当社の製品別の業績は次のとおりであります。

#### [ポンプ製品]

受注面では、国内食品関連企業や国外企業からの脱泡脱気ポンプの受注が好調であったものの、官公庁や電力会社関連企業からの受注が低調であったことなどにより、124,199千円(前年同期比10.9%減)となりました。

売上高につきましては、電力会社関連企業への販売が大幅に減少したため、71,987千円(同32.8%減)となりました。

#### [バルブ製品]

受注面は、ミャンマー連邦共和国からの大型バルブの受注があったこと等により58,759千円(前年同期比12.4%増)となりました。

売上高につきましては、官公庁への販売が大幅に減少したため、15,094千円(同54.8%減)となりました。

#### [部品・サービス]

受注面では、電力会社関連企業や国内一般製造工場等からの受注が減少したため、149,786千円(前年同期比12.2%減)となりました。

売上高につきましては、電力会社関連企業への販売が堅調であったことにより、164,435千円(同6.3%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比較して113,117千円減少し、1,864,999千円となりました。その主な増減要因は、仕掛品が31,265千円増加したものの、現金及び預金が21,706千円、受取手形及び売掛金が112,656千円、商品及び製品が18,013千円それぞれ減少したことなどによります。

負債につきましては、前事業年度末と比較して72,143千円減少し、370,869千円となりました。その主な増減要因は、前受金等のその他の流動負債が27,197千円増加しましたが、支払手形及び買掛金が53,106千円、賞与引当金が14,940千円それぞれ減少したほか、四半期純損失を計上したことにより未払法人税等が26,385千円減少したことなどによります。

また、純資産は、前事業年度末と比較して40,973千円減少し、1,494,129千円となりました。その主な増減要因は、株主配当金の支払いにより利益剰余金が39,342千円減少したことなどによります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年5月14日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	979,898	958,192
受取手形及び売掛金	232,390	119,734
商品及び製品	31,037	13,024
仕掛品	48,969	80,234
原材料及び貯蔵品	75,432	76,375
その他	35,082	37,317
貸倒引当金	△1,833	△953
流動資産合計	1,400,978	1,283,925
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	60,859	59,848
機械及び装置(純額)	84,043	83,016
工具、器具及び備品(純額)	6,330	10,434
土地	366,082	366,082
その他(純額)	106	92
有形固定資産合計	517,422	519,474
無形固定資産	3,178	4,877
投資その他の資産	56,537	56,720
固定資産合計	577,137	581,073
資産合計	1,978,116	1,864,999
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	110,535	57,428
未払法人税等	27,050	664
製品保証引当金	4,631	4,501
賞与引当金	36,798	21,857
その他	78,859	106,057
流動負債合計	257,873	190,509
固定負債		
退職給付引当金	109,061	109,061
役員退職慰労引当金	76,077	71,298
固定負債合計	185,139	180,359
負債合計	443,013	370,869
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	130,583	130,583
資本剰余金	122,580	122,580
利益剰余金	1,281,973	1,241,000
自己株式	△34	△34
株主資本合計	1,535,103	1,494,129
純資産合計	1,535,103	1,494,129
負債純資産合計	1,978,116	1,864,999

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	295,136	251,517
売上原価	180,822	142,091
売上総利益	114,314	109,426
販売費及び一般管理費	129,243	114,738
営業利益	△14,929	△5,311
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	80	80
受取家賃	312	297
違約金収入	—	101
作業くず売却益	352	342
雑収入	433	226
営業外収益合計	1,184	1,054
営業外費用		
売上債権売却損	206	169
売上割引	803	921
株式公開費用	16,395	—
雑損失	—	22
営業外費用合計	17,405	1,113
経常利益	△31,150	△5,370
税引前四半期純利益	△31,150	△5,370
法人税等	△7,405	△3,739
四半期純利益	△23,744	△1,630

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。